

時を紡ぐ

ドラマの力

講演会

山口からたどる歴史と人間物語

ドラマが描く「歴史」と「人間」に迫る講演会です。

第1部では時代考証の第一人者・大森洋平氏が、時代考証という確かな土台が物語にリアリティを与える舞台裏を解説。

第2部では大河ドラマなど数多くの脚本を手掛けてきた著名脚本家・山本むつみ氏が、『あきない世傳金と銀』などの作品を通じ、

時代を切り拓いた女性たちの生き方と温かな人間描写の魅力を語ります。

第3部は山口出身アナウンサー・小林愛子氏を交えた鼎談。

ドラマが時代を超えて人と人をつなぐ力について語ります。

そして国宝瑠璃光寺五重塔をはじめ大内文化が花開いた山口の魅力について語ります。

講師・司会プロフィール



大森 洋平氏

テレビ・ラジオ番組の時代考証担当。元NHKドラマ番組部シニア・ディレクター。東北大学文学部西洋史学科卒業。1983年NHK入局後、古典芸能番組、教養番組等を経て、99年より時代考証業務を専門に担当。以後、『八重の桜』『花燃ゆ』などの大河ドラマや連続テレビ小説等の時代考証を数多く手掛ける。2024年8月、ドラマにおける時代考証での功績に（公財）放送文化基金主催「第50回放送文化基金賞」受賞（文化部門）。同年退職、時代考証の仕事続ける。著書：「考証要集」「考証要集2」（文春文庫）他。



山本 むつみ氏

脚本家、北海道出身。北海道大学卒業後、雑誌編集者を経て脚本家になり、2004年『御宿かわせみ』でデビュー。NHK連続テレビ小説『ゲゲゲの女房』や大河ドラマ『八重の桜』などのヒット作を手がけ、時代劇から現代劇まで幅広く活躍している。温かい人間描写が特徴で、2020年には第28回橋田賞を受賞。『相棒』シリーズや『コウノドリ』なども執筆し、歌舞伎に造詣が深く、作品に反映している。直近ではNHK BSDドラマ『あきない世傳金と銀1、2、3』、テレビ朝日ドラマ『森英恵』などの脚本を手掛ける。



小林 愛子氏

フリーアナウンサー、山口市出身。山口県立山口高等学校、山口県立大学国際文化学部国際文化学科卒業。長門ケーブルテレビ、エフエム山口を経て独立。現在は山口県内を拠点に、テレビ・ラジオへのレギュラー出演のほか、各種司会やコミュニケーション講座など幅広く活動中。主な出演番組に、KRY山口放送「KRY Morning Up」「わくわくサンデー」、山口ケーブルビジョン「このまちに愛たい」（山口市政番組）など。

令和8年

3月28日（土） 13:00 ~ 15:10

会場 山口県旧県会議事堂（山口市滝町1-1）

※裏面の駐車場情報をご参照ください。

定員150名
（先着順）

12:00～ …受付開始

13:00～13:05 …開会

13:05～13:35 …第1部 時代劇の考証とはなんであるか？ 講演 講師：時代考証・大森洋平氏

13:40～14:30 …第2部 時代を切り拓く女たちのドラマ 講演 講師：脚本家・山本むつみ氏

14:30～14:40 …休憩（約10分）

14:40～15:10 …第3部 時を超えドラマが繋ぐ人と人 鼎談 出演：大森洋平氏・山本むつみ氏・小林愛子氏

お申し込みは裏面をご参照ください

事務局 山口商工会議所（山口市中市町1-10） TEL:083-925-2300 FAX:083-921-1555

主催 シビックプライド醸成に繋がる歴史文化遺産活用推進協議会

共催 山口商工会議所 後援 山口市・山口市教育委員会・NHK山口放送局・（一財）山口観光コンベンション協会

「シビックプライド醸成に繋がる歴史文化遺産活用推進協議会」とは

山口の全域には、大内氏、毛利氏ゆかりの地が数多くあり、地域の方々により文化財建造物や遺跡など大切に保守されてきました。

山口市への交流人口ひいては山口市の文化・産業のさらなる発展を目指し、シビックプライド醸成に繋がる山口市の歴史文化遺産を掘り起こし、活用を目標とする活動を各関係団体が共有して山口の更なる地域づくりに繋げることを目的とした協議会です。

会長：渡辺純忠

委員：40名

(一財)山口観光コンベンション協会、
湯田温泉旅館協同組合、山口ふるさと伝承総合センター、
おおどのコミュニティ協議会 など関係団体他

設立：令和3年11月

これまでの活動

● 視察研修会

- 山口市 秋穂地域** 秋穂八十八ヶ所霊場巡りについて、地域の方が取り組む管理運営を学ぶ。
- 愛媛県大洲市・道後温泉** 歴史的資源を活用した観光まちづくりを学ぶ。
- 京都府 京都市** 京都府や京都市が取り組む文化財保護を目的とした基金制度を学ぶ。
- 山口市 嘉川地域** 現地の神社や仏閣を巡り、維持管理に係る課題や取り組みを学ぶ。

● 行政への提言

山口市及び山口市議会へ「ふるさと納税制度」を活用した文化財保護の推進を提案し、制度が導入された。

● 市民のシビックプライド醸成に向けた取り組み

大内氏にまつわる講談「大内義弘伝」を作成

講談師・神田京子氏の協力のもと、誇り高き大内氏の時代の礎となった人物、大内義弘公の「義」を語る新作講談を作成する。

市内小中学校における講談披露

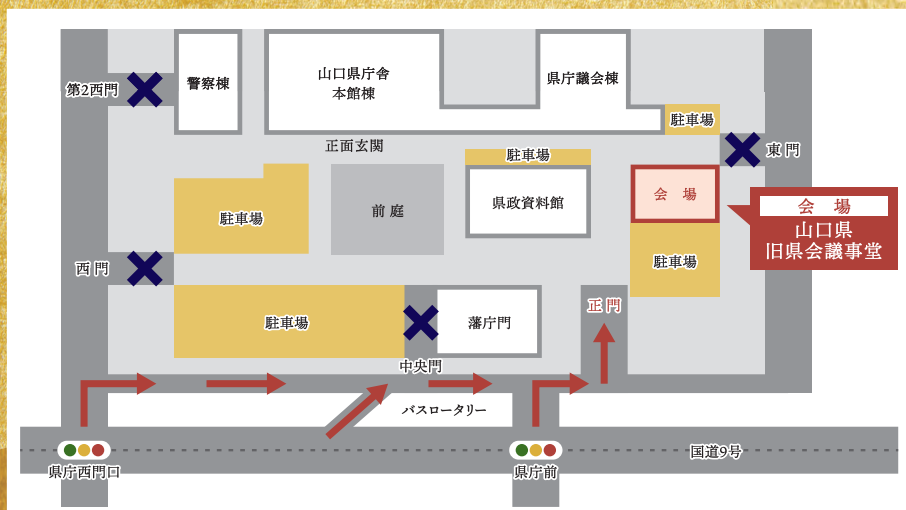
山口市内の児童・生徒を対象に講談師・神田京子氏が講談「大内義弘伝」を披露し、大内文化を育んだ地元山口の歴史と文化財に対する愛着形成と、郷土に残る文化遺産の意義と誇りを次世代へ繋げる取り組みを行う。

風水の地やまぐち～開運ふくの地めぐり旅～事業

山口DC関連事業として、大内氏が行った「風水」による街づくりの逸話から、歴史文化観光に係る事業を展開する。現在の山口市を「四神相応の地」に見立てて、東西南北と、その中央に五神を模した観光看板を制作したほか、回遊イベント(スタンプラリー)を実施し、山口市が誇る歴史文化遺産の認知度向上とシビックプライドの醸成に取り組む。

駐車場情報

正門以外の入場口は施錠されておりますので、ご注意ください。



申込方法

定員150名
(先着順)

QRを読み取り、
専用フォームより
お申し込みください。



お問合せはこちら

シビックプライド醸成に繋がる
歴史文化遺産活用推進協議会 事務局

電話 083-925-2300

メール kikaku@yamacci.or.jp